

部署紹介 リハビリテーション部

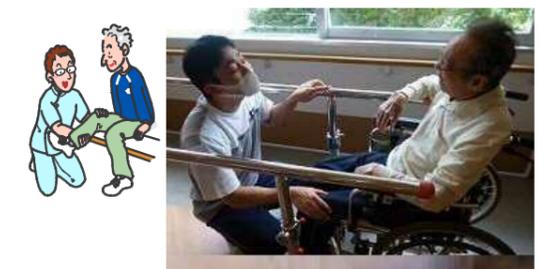
私たちリハビリテーション部は、理学療法士3名、作業療法士5名、言語聴覚士1名、リハビリ助手1名のスタッフが在籍し、入所・通所・短期入所・訪問の各部署でリハビリテーションの提供を行っています。

入所では、ご本人様やご家族様の希望や方向性を把握し、一人一人に合わせたプログラムを実施しています。ご自宅に帰る場合はご家族がどれくらいの介護ができるのか、どんな自宅で生活するのかなどを把握し、それに合わせてリハビリ内容を考え、実施しています。

また、リハビリの進捗状況に合わせて、可能な限り日常生活での活動範囲を広げていきます。退所される前にはご自宅に訪問し、退所後の生活に必要な福祉用具や住宅改修、動作指導などのアドバイスも行っています。

ご自宅へ帰るのが困難な場合は、施設内でより安全で快適に生活できるように、ご本人様の状態に合わせてリハビリ内容を考え、実施しています。周囲の人々と関わりを持ち、楽しみながら身体を動かすことが中心になります。通所や短期入所、訪問では、住み慣れた家でできるだけ長く生活するため、身体の機能を維持改善できるようリハビリを行っています。リハビリスタッフ一同、老人保健施設の役割である「在宅支援」を実現できるよう日々頑張っています。

これからもよろしくお願いたします。



作品コーナー



リハビリテーション部では、毎年県内の学校から研修施設として、実習生の受け入れを行っています。今回来られた実習生の感想を紹介します。

この度、臨床実習で8週間お世話になりました。実習の中で多くの貴重な経験を積ませていただき、非常に充実した8週間になりました。この経験を今後役に立て、さらに日々邁進していく所存です。今回の実習を行うにあたり、関わってくださった利用者様、またご指導いただいた職員の皆様、本当にありがとうございました。

河原医療大学校 井上 颯 (集合写真 後右)

ミニ納涼祭



新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、今年は恒例の納涼祭が中止となりました。1階、2階の各部署でかき氷や金魚すくいなどを楽しんでいただきました。

来年は無事に納涼祭が開催され、利用者様とご家族様の楽しそうな表情を見させていただきたいと思っております。